

# Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/11/29

## Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.75	0.01
JPY/THB	0.2575	0.0007
USD/JPY	138.95	-0.24
EUR/THB	36.99	-0.17
EUR/USD	1.0340	-0.0055
USD/CNH	7.247	0.053
SGD/THB	25.92	-0.05
AUD/THB	23.80	-0.33
USD/INR	81.67	-0.02
USD Index	106.68	0.72

## Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.212	-0.054
10Y (THB)	2.645	-0.020
5Y (USD)	3.875	0.017
10Y (USD)	3.681	0.004

## Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,740.3	-13.7
WTI (Oil)	77.24	0.96
Copper	7,959.0	-49.0

## Stock

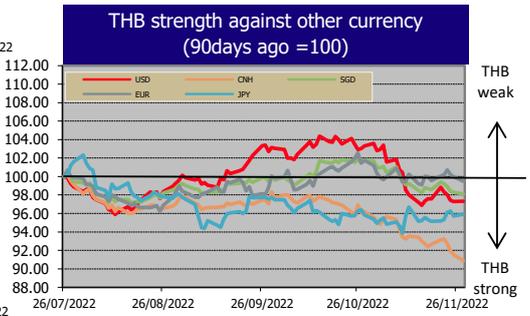
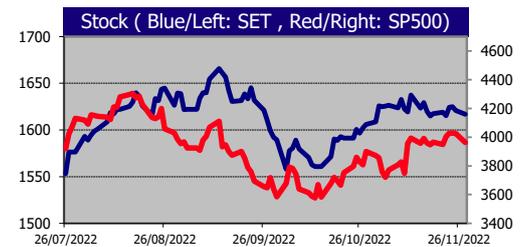
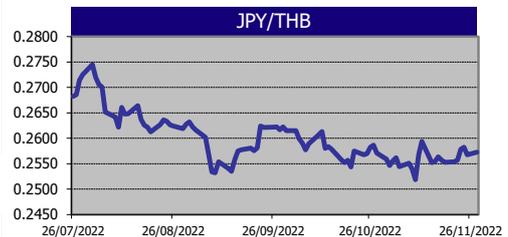
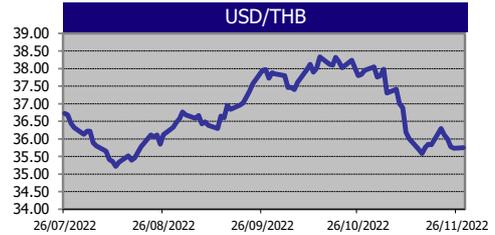
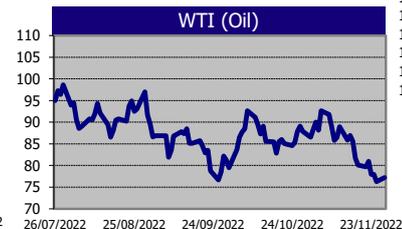
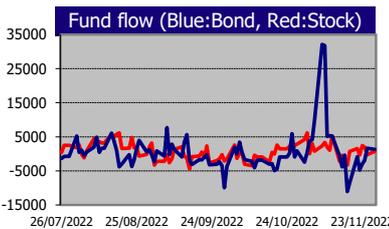
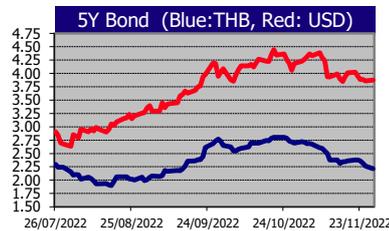
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,616.91	-3.93
NIKKEI (JP)	28,162.83	-120.20
DOW (US)	33,849.46	-497.57
S&P500 (US)	3,963.94	-62.18
SHCOMP (CN)	3,078.55	-23.14
DAX(GER)	14,383.36	-158.02

## Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	666	864.1
Bond net flow	1,262	-394.7

\*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



## Yesterday's market summary

### ●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは大きく上下に振られる展開。35パーツ台後半でスタートしたドルパーツは序盤、中国にてコロナ規制に対する抗議活動が広がる中、ドル人民元が大きく上昇してスタートすると、それに連れる格好で上昇。一時36パーツ台に乗せる場面も見せた。ただ、その上昇も早々に落ち着きを見せ、ドル人民元が下落に転じると、ドルパーツも下落。そのまま海外時間に入ると、Fed高官によるタカ派な発言が相次いで確認され、米金利の上昇とともにドル買いが強まり、35パーツ台半ば付近まで下落していたドルパーツは上昇に転じる展開に。そのまま終盤にかけて値を戻し、結局オープンと同水準となる35.75レベルでクローズを迎えた。

### ●ドル円その他

・昨日のドル円は小幅で下落した。139円台前半でスタートしたドル円は、中国のコロナ政策に対する抗議活動が広がりを見せリスク回避の流れが強まり、クロス円主導で円買いの圧力が高まる中、一時137円台半ば付近まで下落する場面を見せた。ただ、その後はタカ派なFed高官発言もあり、ドル買い地合いとなる中、139円台ちょうど付近まで値を戻し、138.95レベルで引けた。

## Bangkok Dealer's Eye

足もと、為替相場の緊張感が高まっている。中国のコロナ政策に対する抗議活動の広まりについては、リスク回避の動きを強める側面がある一方で、抗議活動を受けたゼロコロナ政策の緩和観測が台頭するような展開となれば、パーツ相場にとってはポジティブに働くことも想定される。ただ、先行きが見通し難い状況の中、予断を許さない状況となりそうだ。

他方、米国の金融政策について、昨日はFed高官からタカ派ととれる発言が複数出てきている。ニューヨーク連銀総裁からは「インフレ率をFRBの目標に戻すため、一段の措置が必要である」旨の発言がでており、セントルイス連銀総裁からは「米国の積極的な利上げ可能性を市場は過小評価している」旨の発言が確認できている。明日のパウエルFRB議長の講演を前にした発言であるだけに、議長の講演内容に一層の注目が集まることとなろう。いずれにしても、ヘッドラインに目が離せない、不安定な相場が続くそう。 (末廣)